

| 大分類 | No. | ご意見 |
|-----|-----|---|
| ひと | 1 | 担い手の高齢化や減少により荒廃農地の増加が懸念される。経営継承が円滑に行えるよう行政の支援を期待する。 |
| | 2 | 専業農家として「ヘルシーごぼう」など、地域の特色ある産品にも力を入れていきたい。 |
| | 3 | 有害鳥獣対策の一端を担う猟友会員が高齢化しており、若い方の加入が望まれる。 |
| | 4 | (株)ファーム大道の法人設立目的でもある新規就農者の育成をしっかりと行っていきたい。 |
| | 5 | 農協青壮年部では横の繋がりを大切にしている。新規就農者の支援もしっかり行っていきたい。 |
| | 6 | 地域の保全会の活動を通じて同業者や地域の人との繋がりができている。他地域でも保全会の仕組みを活用して地域農業の活性化に繋げて欲しい。 |
| もの | 7 | 農産物の販売で収益を上げていくためには、ブランド化が重要。農大等と連携し、プロモーションや営業活動において、実績を上げることのできる人材の育成が必要。 |
| | 8 | 近年、生産者が減少している防府市ブランド「天神みかん」を守っていくため、独自で販路拡大に取り組んでいる。行政や農協にもバックアップしてほしい。 |
| | 9 | 農業所得の向上には農産物の売り先の確保が重要である。近隣に野菜を売ることができる場所が必要と考えている。 |
| | 10 | 柑橘を栽培するのにスマート農業の導入に興味があるが、経費の面で不安がある。行政の支援があればありがたい。 |
| | 11 | (株)ファーム大道は今年度からドローンを活用し効率的な防除を行う予定。 |
| | 12 | 専業農家の高齢化が進み出荷が減ってきている。6次産業化に取り組むなどして収益を確保していけたらいいと思っている。 |
| | 13 | 農業者の所得向上のためには、出荷できなかった農産物をいかに活用していくかが重要。JAに農産物を加工できる施設を整備して欲しい。 |
| 土地 | 14 | 森林組合でもドローンを活用した測量や荷運び等について検討しているところ。 |
| | 15 | 竹林整備は手間と経費がかかる。「森林環境譲与税」や「やまぐち森林づくり県民税」を活用した行政の一層の支援を期待する。 |
| | 16 | 柑橘の栽培面積拡大のために荒れた竹林の整備が必要だが、補助対象事業の要件にあてはまらなかった。対象要件の拡大を検討してほしい。 |